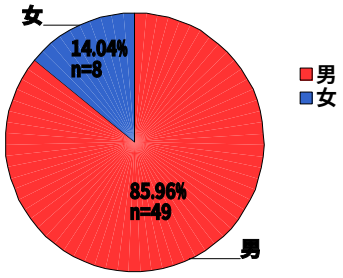
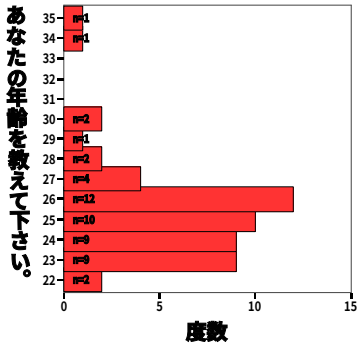
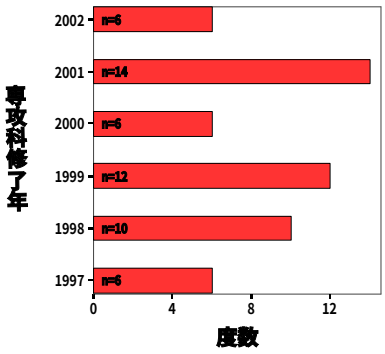
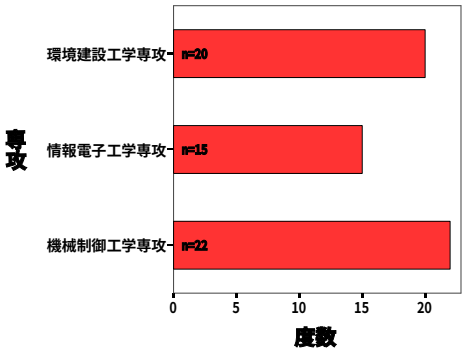
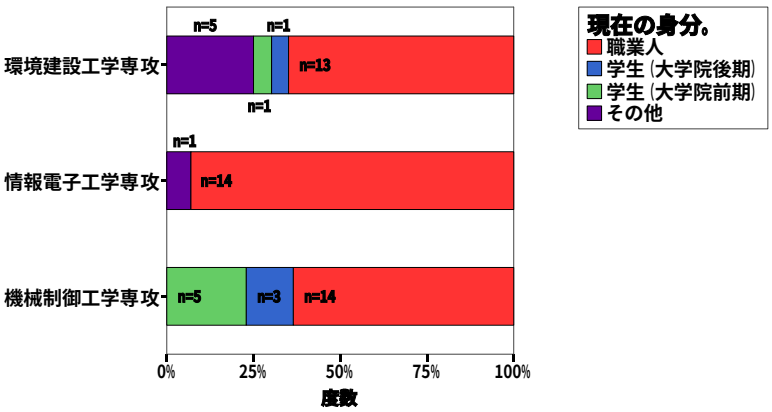
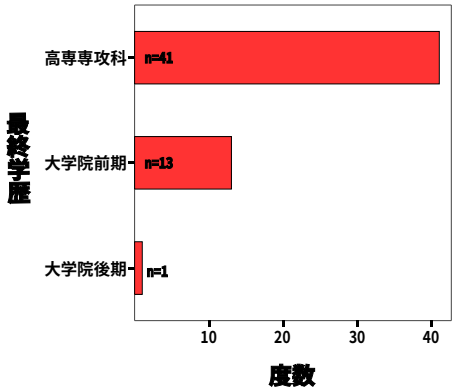
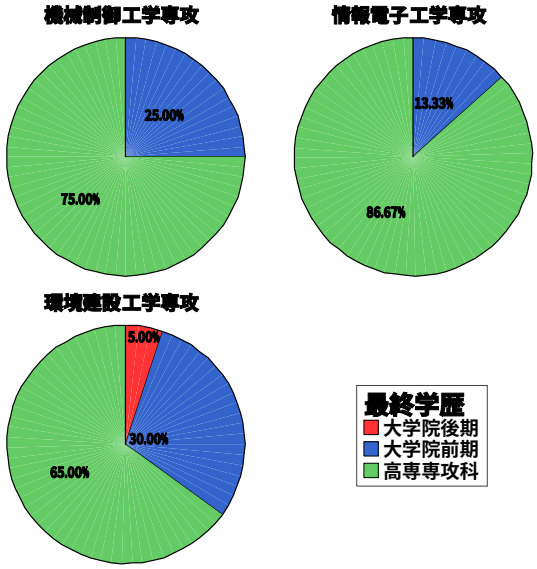
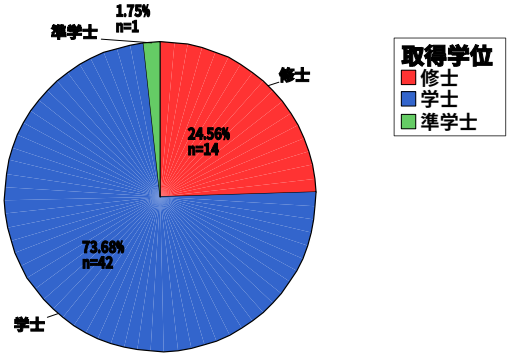
専攻科修了生アンケート（平成 14 年 10 月実施）集計結果

対象：専攻科修了生（平成 9 年 3 月修了～平成 13 年 3 月修了）111名　回答者：57 名（回答率51％）

【1．個人情報に関する項目】

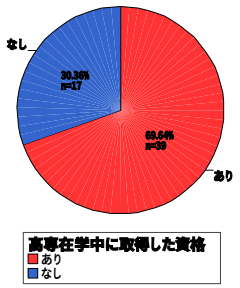
質問番号	質問 集計結果
1－1	**あなたの性別・年齢を教えて下さい。**　　1.男　　2.女（年齢：　歳）  
1－2 1－3	**徳山高専専攻科修了年を直接数字でご記入下さい。**（西暦　　年３月） **専攻をお選び下さい。**　1.機械制御工学専攻　2.情報電子工学専攻　3.環境建設工学専攻  
1－4	**現在の身分をお選び下さい。**　　1.職業人　2.学生（大学院後期課程） 3.学生（大学院前期課程）4.専門学校生　5.その他 

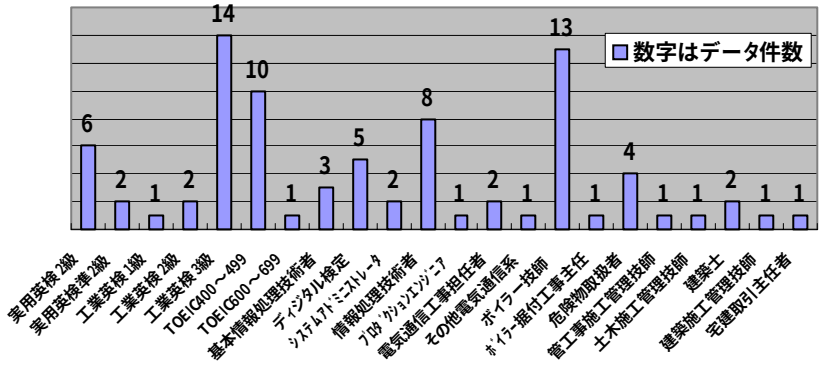
１－５	**最終学歴をお選び下さい。** 1.　大学院後期 2.大学院前期 3.高専専攻科  
１－６	**取得学位をお選び下さい。** 1.　博士　2.修士　3.学士　4.準学士 

１－７

高専在学中（本科・専攻科）に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。

1.資格（　）　2.取得なし　3.その他の資格（　　）

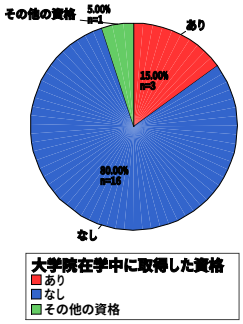


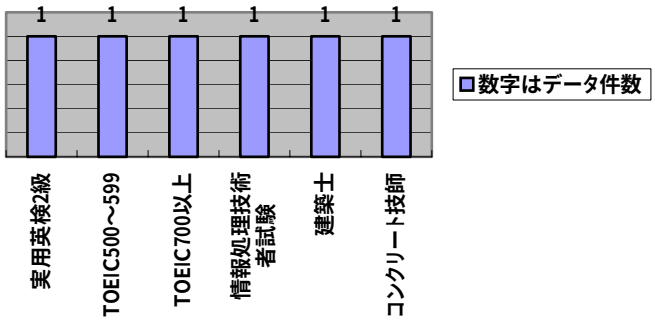


１－８

大学院に進学した方は、大学院在学中に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。

1.資格（　）2.取得なし 3.その他の資格（　　）

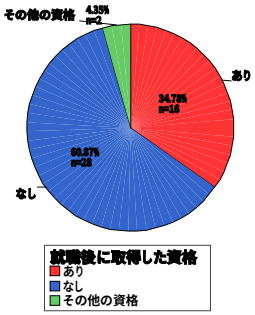


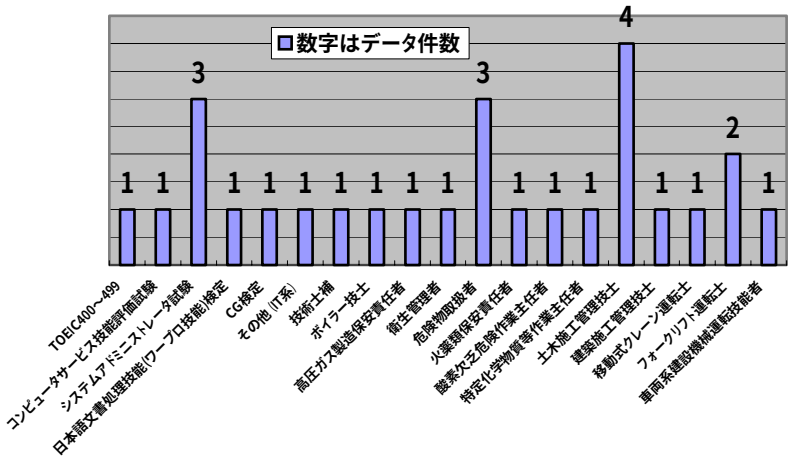


その他の資格：数学検定２級

１－９

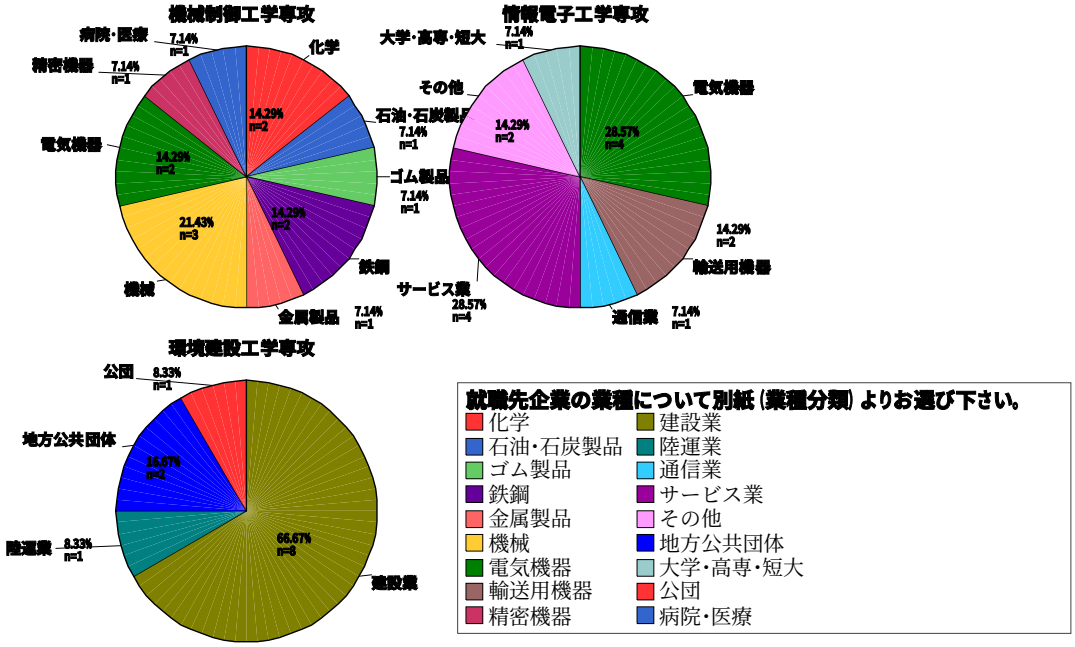
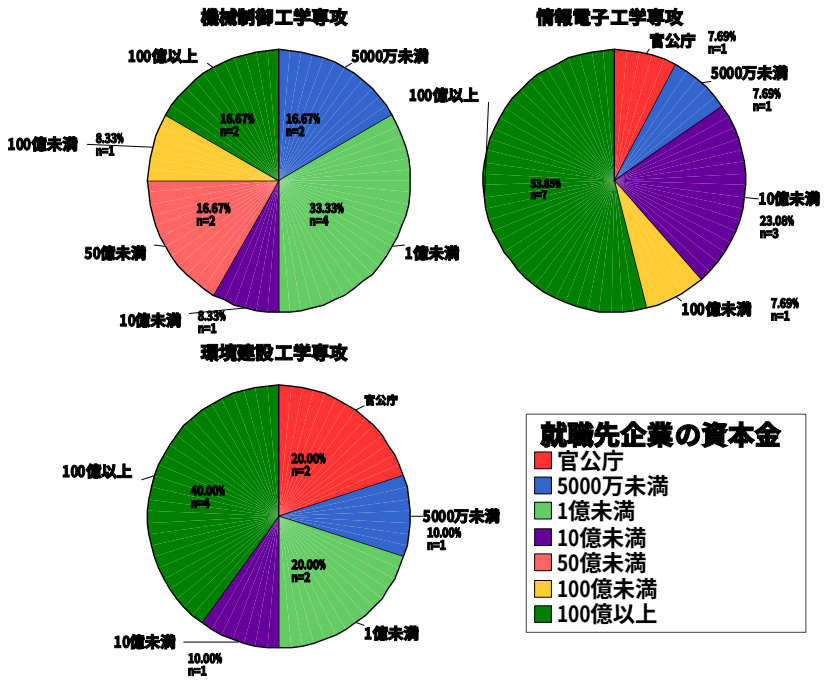
就職されている方は、就職後に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。　1.資格（　）　2.取得なし　3.その他の資格（　　）

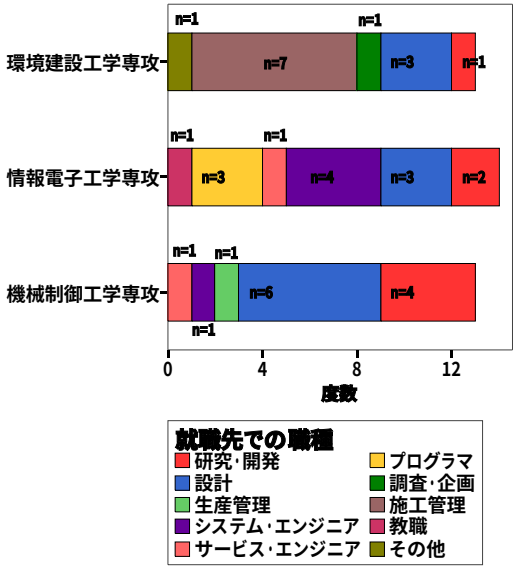
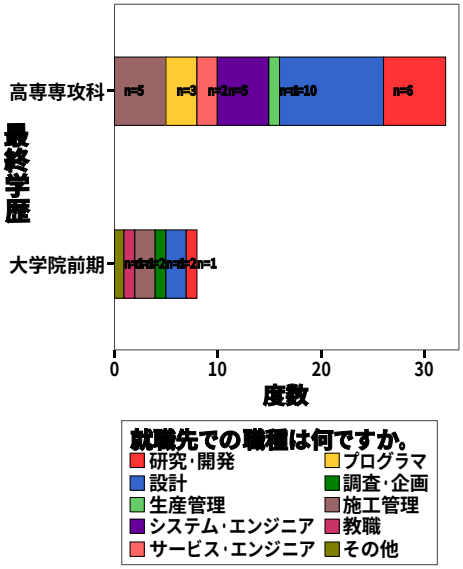
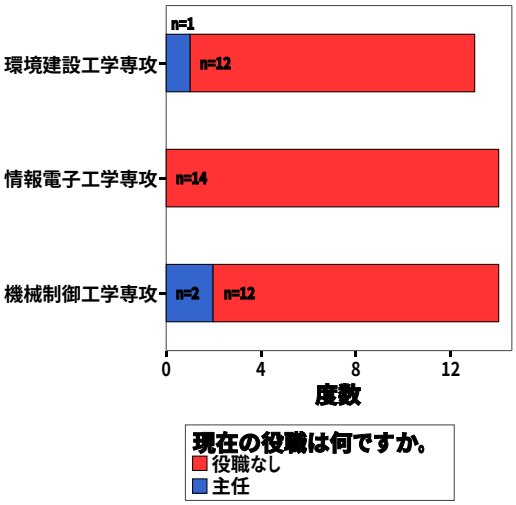
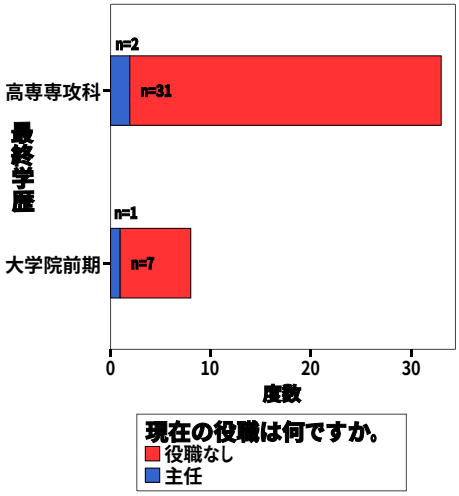




その他の資格：ソフトウェア開発技術者，オラクルマスタープラチナ，ホイスト，玉掛け技能，危険物乙４

【２．現在の状況に関する項目】

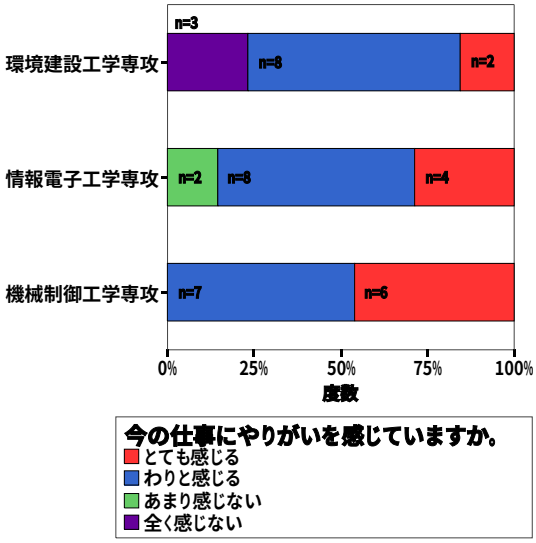
質問番号	質問と集計結果
２－１	就職先企業の業種について別紙（業種分類）よりお選び下さい。 
２－２	**就職先企業の資本金はいくらですか。** 1.官公庁　2.5000 万未満　3.１億未満　4.10 億未満　5.50 億未満　6.100 億未満　7.100 億以上 

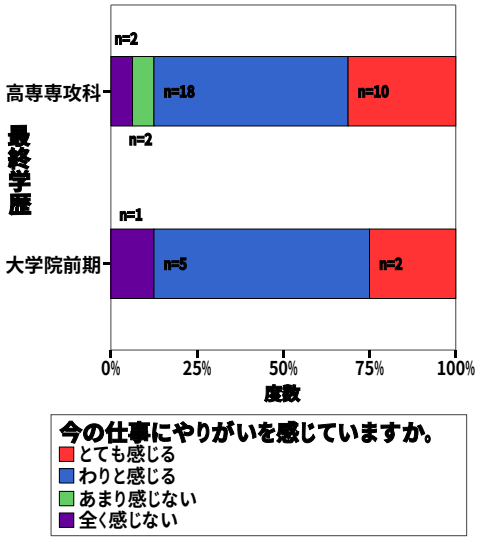
２－３	**就職先での職種は何ですか。** 1.研究・開発　2.設計　3.生産管理　4.品質管理　5.営業・セールス　6.システム・エンジニア　7.サービス・エンジニア　8.プログラマ　9.調査・企画　10.施工管理　11.教職　12.その他  
２－４	**現在の役職は何ですか。**　1.役職なし　2.主任　3.係長　4.課長　5.部長　6.取締役　7.社長　8.顧問　9.その他  

２－５

今の仕事にやりがいを感じていますか。

1.　とても感じる　2.わりと感じる　3.あまり感じない　4.全く感じない

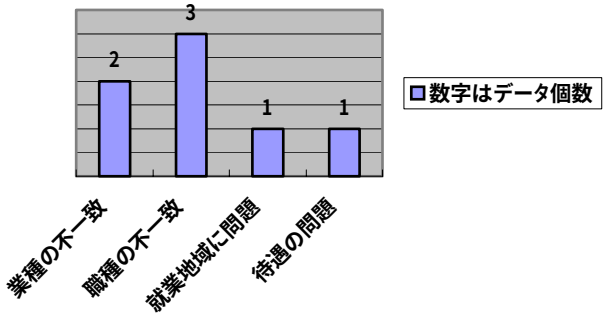




２－６

仕事にやりがいを感じないと答えられた方は、何に問題がありますか（複数回答可）。

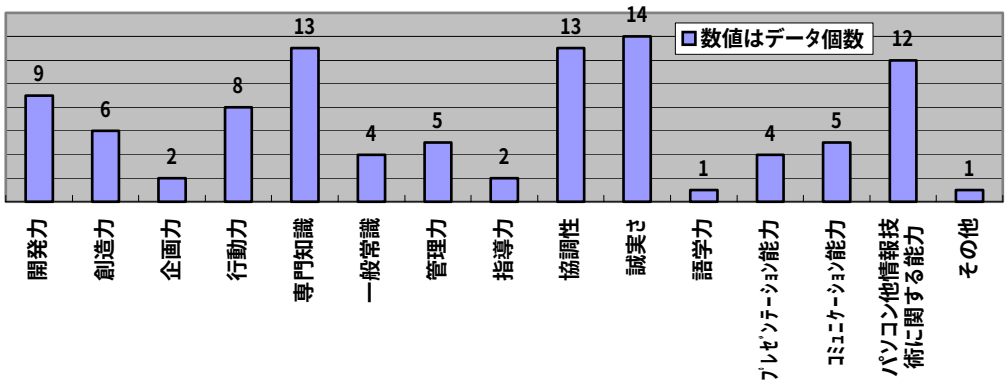
1.業種の不一致　2.職種の不一致　3.就業地域に問題　4.待遇の問題　5.その他



２－７

<u>あなたが</u>会社で良い評価を受けている（重宝される）点を次の中から選んで下さい（複数回答可）。

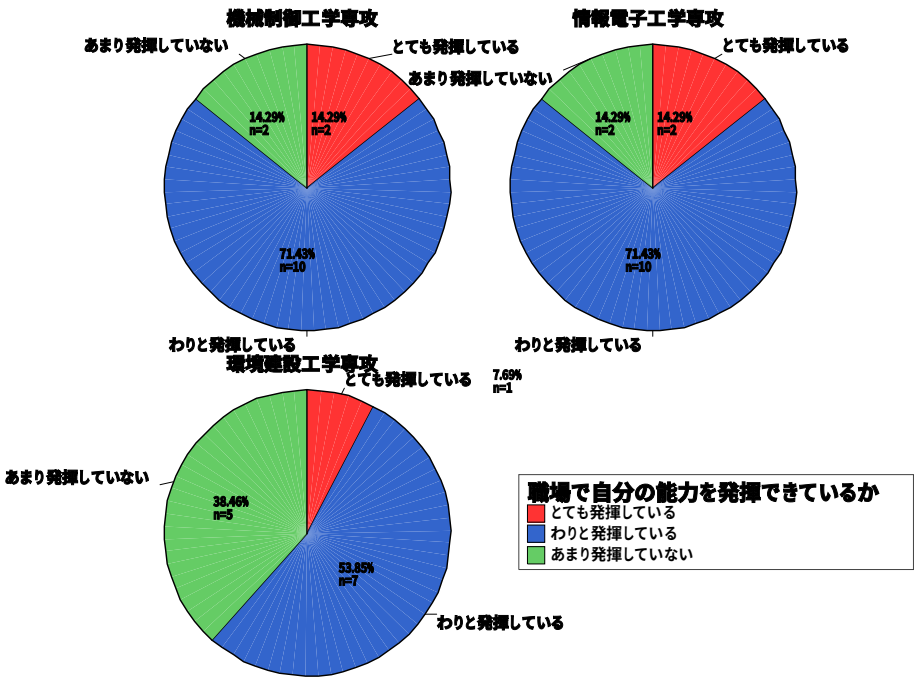
1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力　8.指導力　9.協調性 10.誠実さ　11.語学力　12.ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力 13.ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力　14.ﾊﾟｿｺﾝ他情報技術に関する能力　15.その他



２－８

職場で自分の能力を発揮できていると思いますか。

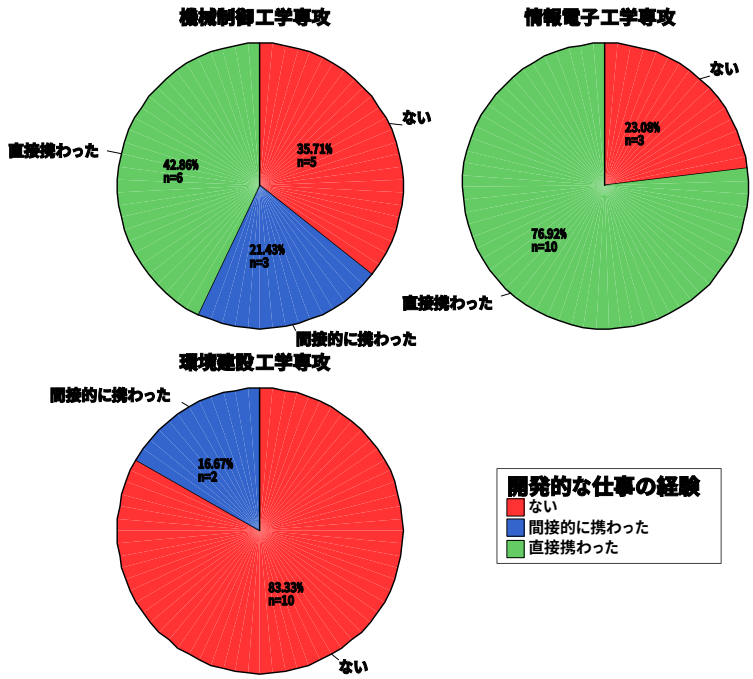
1.とても発揮している　2.わりと発揮している　3.あまり発揮できていない



２－９

開発的な仕事をした経験がありますか。

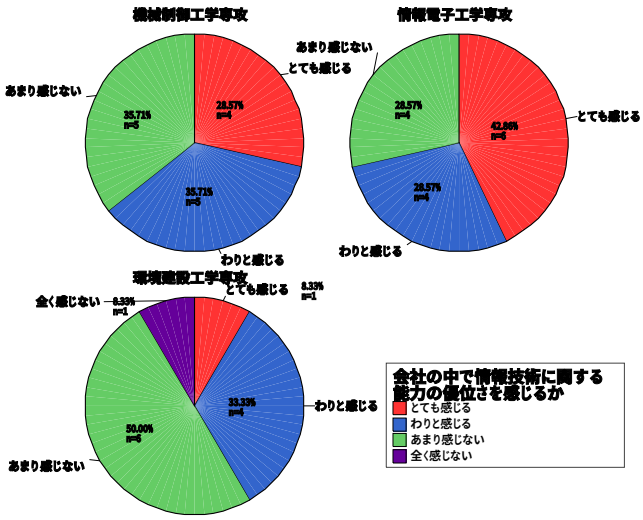
1.　ない　2.間接的に携わった　3.直接携わった



２－１０

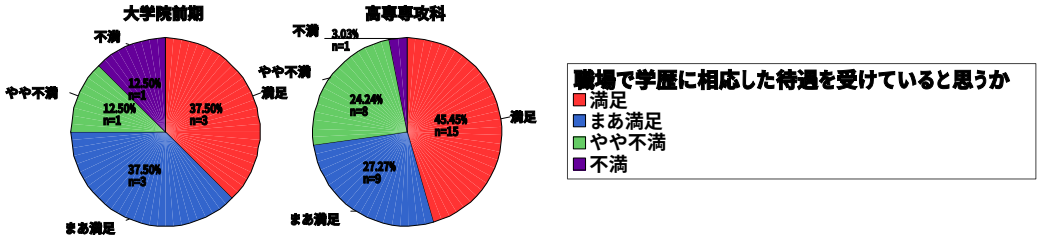
会社の中で情報技術に関する能力の優位さを感じますか。

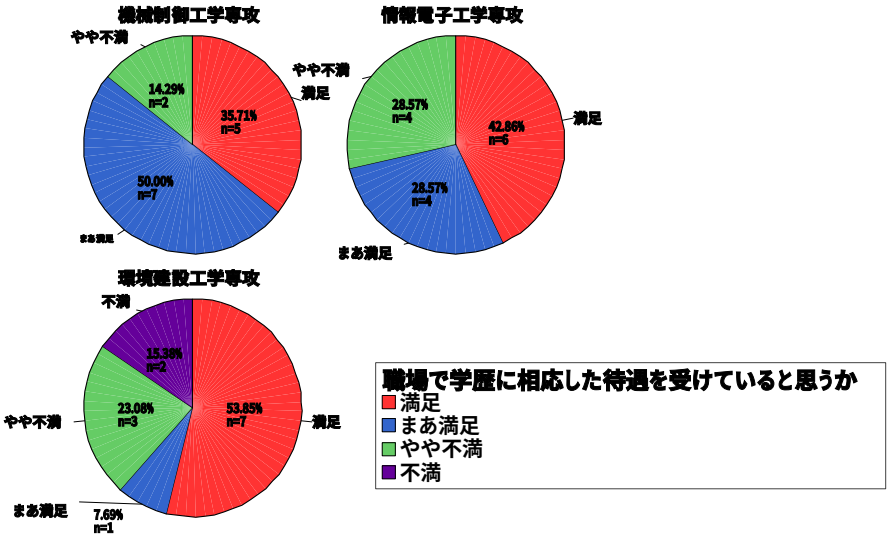
1.　とても感じる　2.わりと感じる　3.あまり感じない　4.全く感じない



２－１１

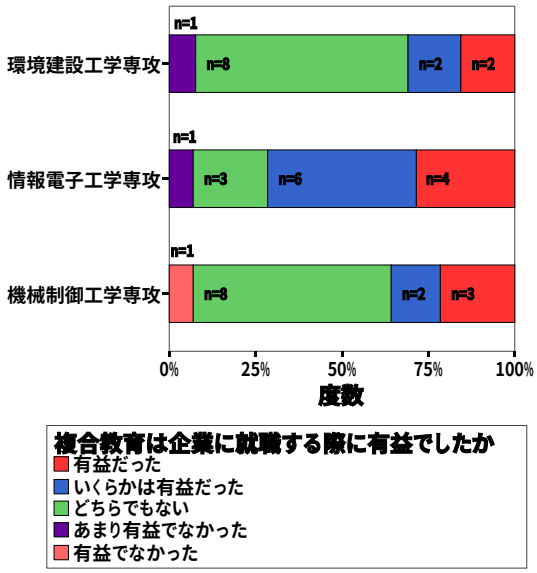
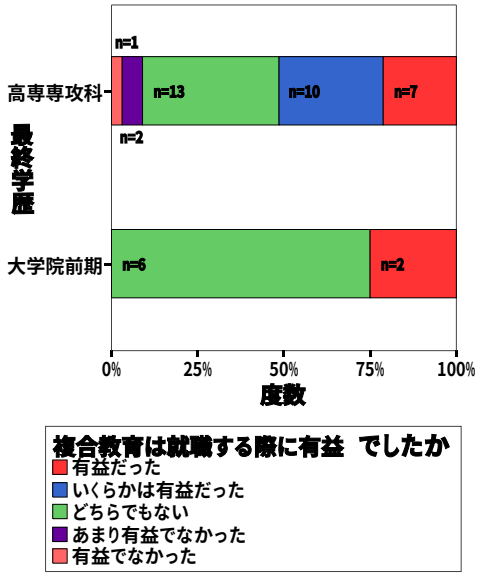
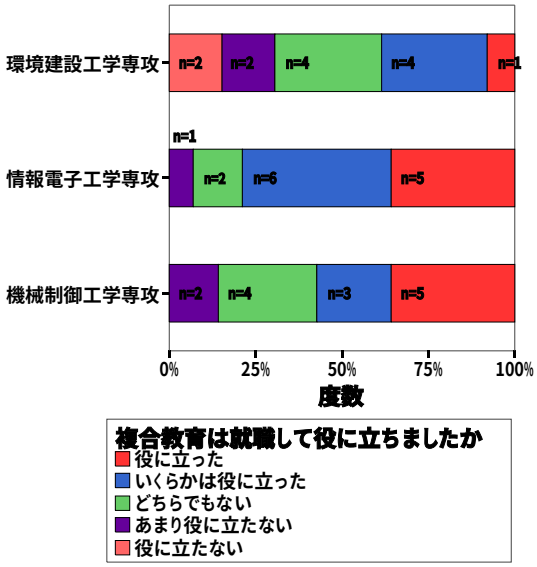
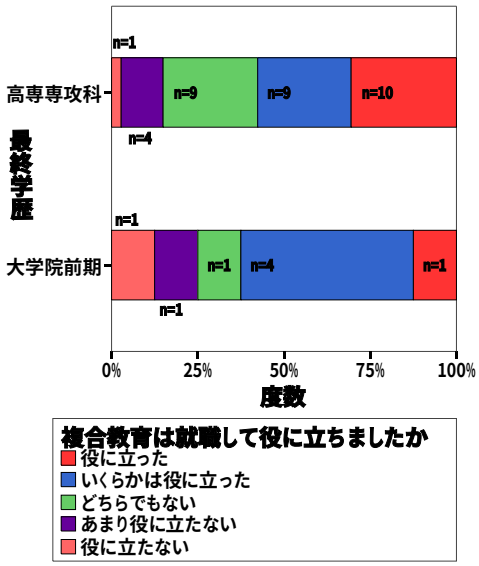
職場で学歴に相応した待遇を受けていると思いますか。　　**1.**満足　3.まあ満足　4.やや不満　4.不満　　(現在の待遇などに関してコメントがあればご記入ください。)





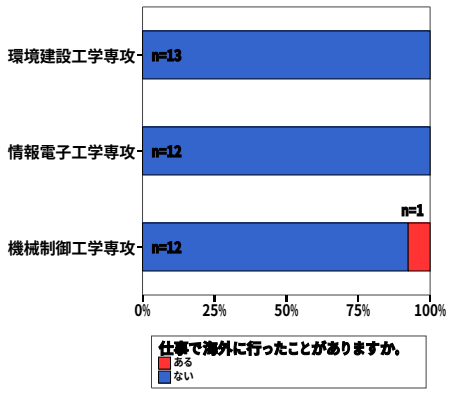
コメント：　・個人能力に相応した評価をもらっている　・大学卒と専攻科卒に差は全くない
・給料が少し安い等　・院卒と能力的に同じなのに待遇が良くない。

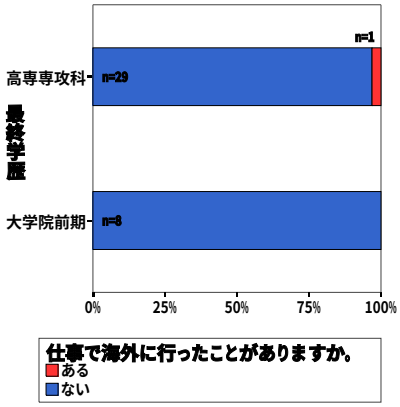
○複合教育について

２－１２	**本校は複合学科（機械・電気、情報・電子、土木・建築）すなわち、２分野にまたがる複合教育をしていますが、このことが、企業に就職する際に有益でしたか。** 1.有益だった　2.いくらかは有益だった　3.どちらでもない　4.あまり有益でなかった　5.有益でなかった  
２－１３	**複合教育を受けたことが、就職して役に立ちましたか。（企業から重宝がられていますか。）** 1.役に立った 2.いくらか役に立った 3.どちらでもない 4.あまり役に立たない 5.役に立たない  

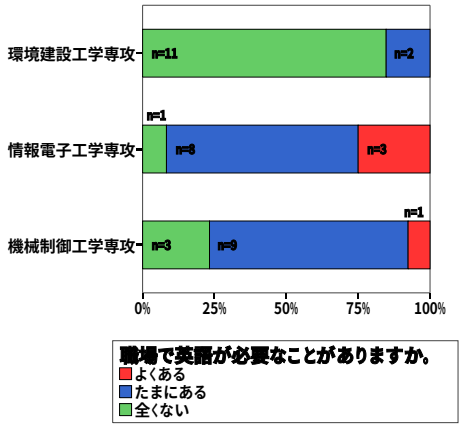
○英語について

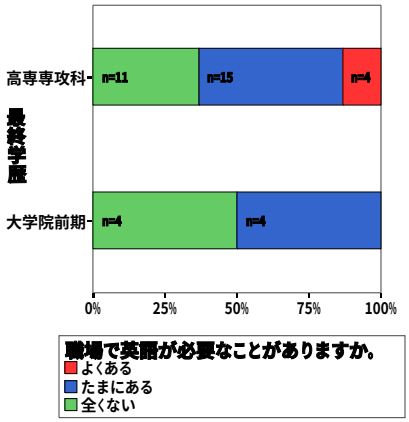
２－１５　**仕事で海外に行ったことがありますか。**　1.ある　2.ない





２－１６　**職場で英語が必要なことがありますか。**　1.よくある　2.たまにある　3.全くない

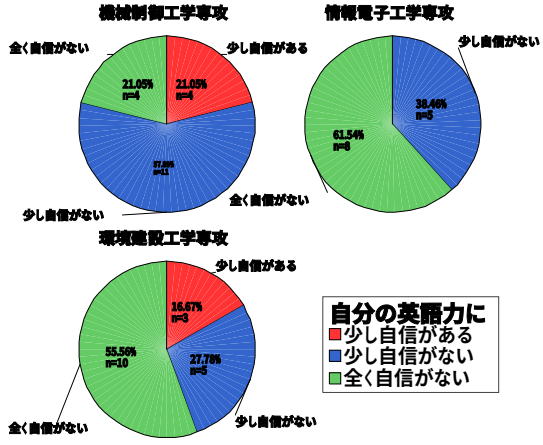




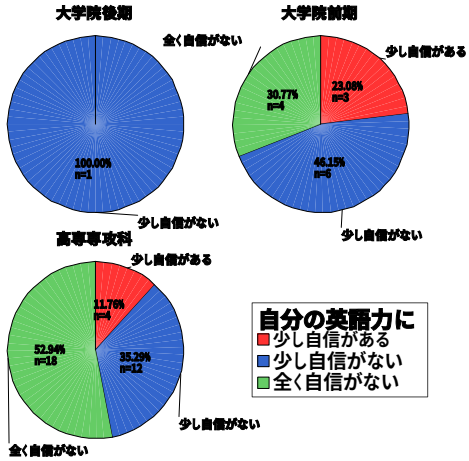
２－２５　**自分の英語力に自信がありますか。**

1.自信がある 2.少し自信がある 3.少し自信がない 4.全く自信がない

1)専攻別



2) 最終学歴別



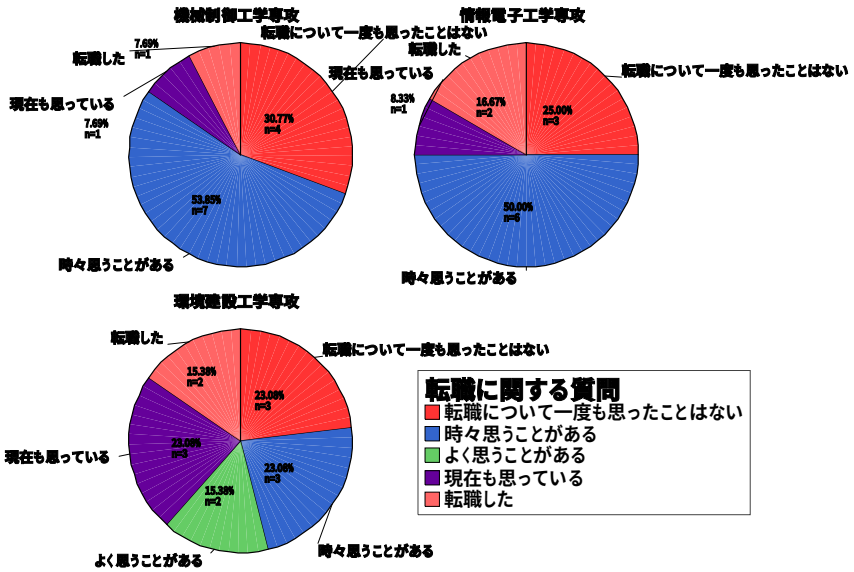
○転職について

２－１７

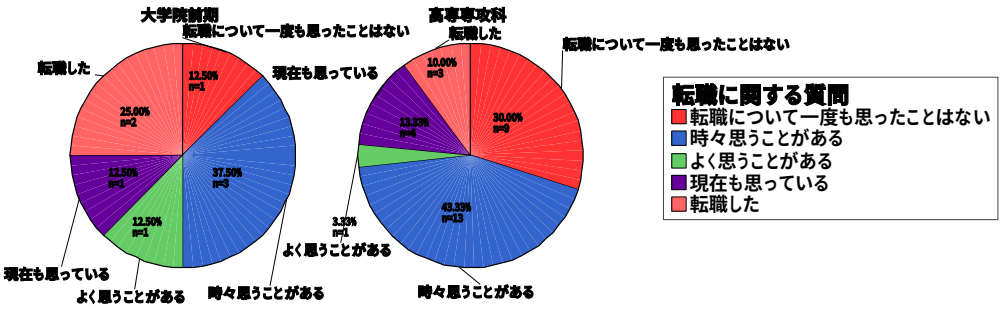
転職に関する質問です。該当する項目をお選び下さい。

1.転職について一度も思ったことはない　2.時々思うことがある　3.よく思うことがある　4.現在も思っている　5.転職した

1)専攻別



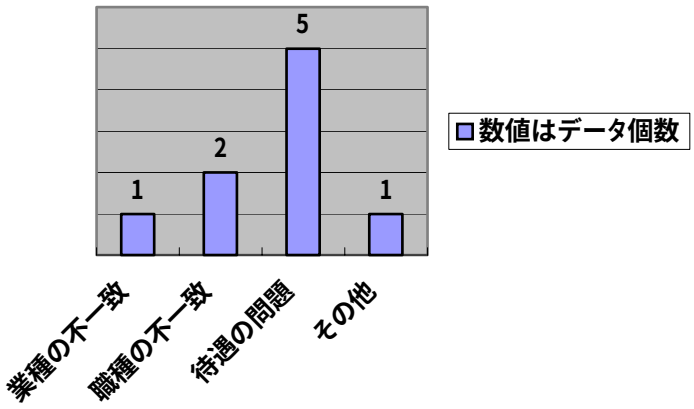
2)最終学歴別



２－１８

＊　転職の経験のある方にお尋ねします。転職の主な理由は何ですか（複数回答可）。

1.業種の不一致　2.職種の不一致　3.就業地域に問題　4.待遇の問題　5.その他

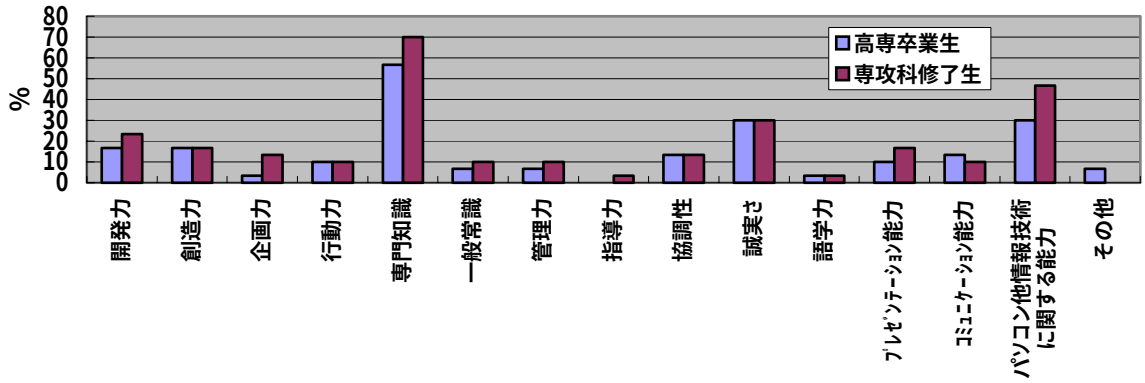


２－１９－１

会社で<u>高専卒業生が</u>同年齢の大学卒業生に比較して優れていると評価されていると感じる点を以下から選んで下さい（複数回答可）。 1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力 8.指導力 9.協調性 10.誠実さ 11.語学力 12.ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力 13.ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力 14.ﾊﾟｿｺﾝ他情報技術に関する能力 15.その他

２－１９－２

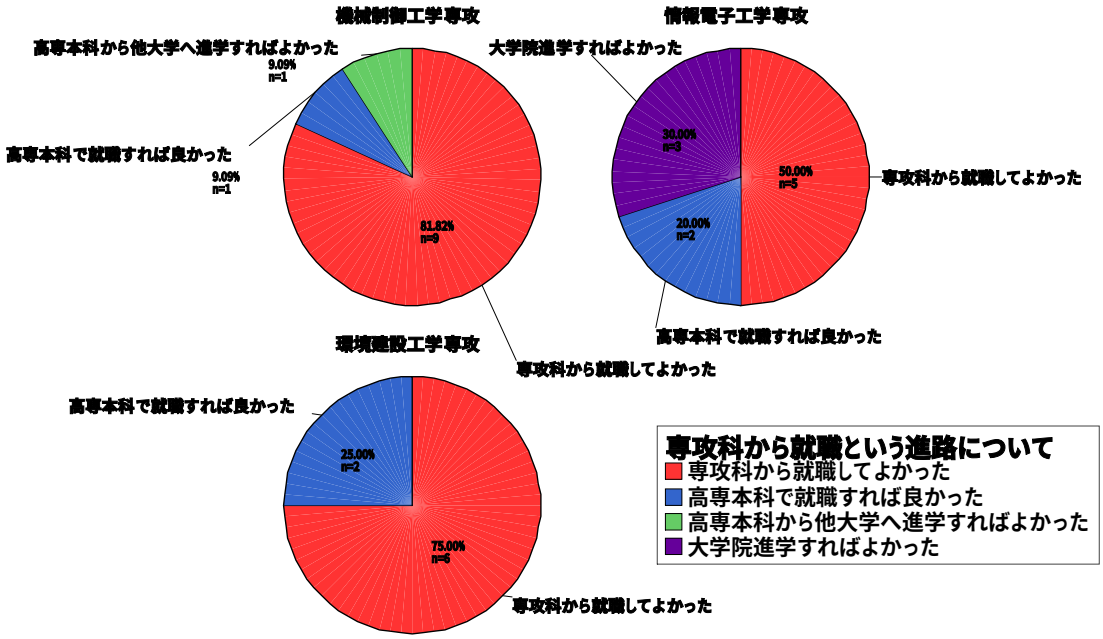
会社で<u>専攻科卒業生が</u>同年齢の大学卒業生に比較して優れていると評価されていると感じる点を以下から選んで下さい（複数回答可）。 1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力 8.指導力 9.協調性 10.誠実さ 11.語学力 12.ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力 13.ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力 14.ﾊﾟｿｺﾝ他情報技術に関する能力 15.その他



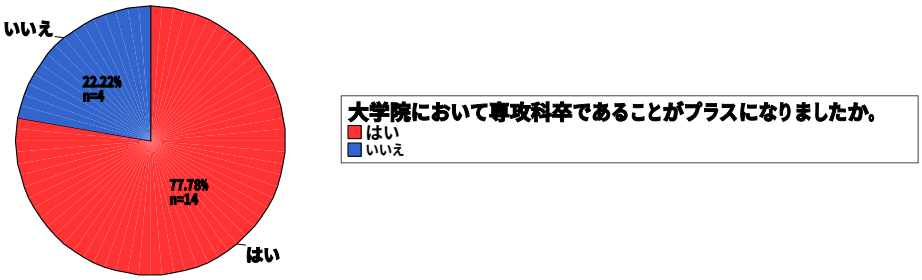
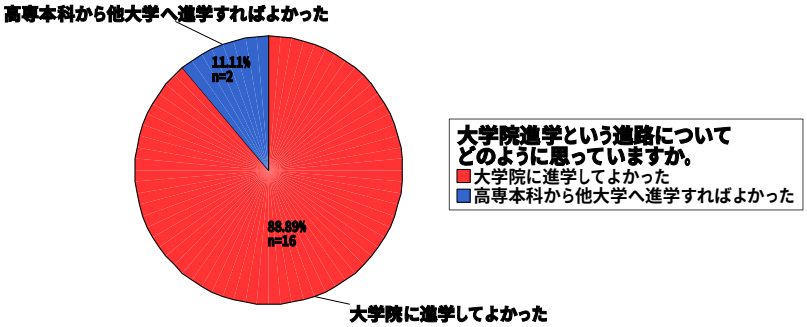
２－１４

専攻科から就職という進路についてどのように思っていますか。

1.専攻科から就職して良かった 2.高専本科で就職すれば良かった 3.高専本科から他大学へ進学すれば良かった 4.大学院進学すれば良かった



○大学院進学について

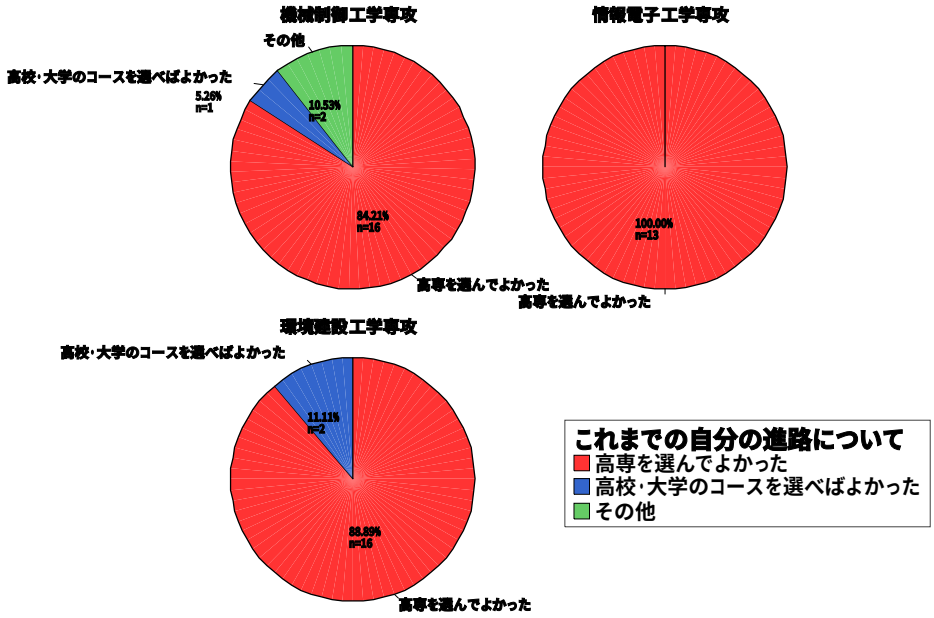
２－20	**専攻科から大学院へ進学することは、本科卒業後、大学３年に編入して大学院へ進学するより有利だったと思いますか。**　　1.はい　2.いいえ
２－21	**大学院において専攻科卒であることがプラスになりましたか。**　1.はい　2.いいえ  **理由：はい**　・研究歴の長さ　・専門知識が身に付いていた　・研究期間が長いのでプレゼン能力等が高くなっていた　・プレゼン能力等　・研究室の選択が楽だった　・研究歴が長くなる　・実践に強い　・専門知識が豊富　・プレゼン能力 **理由：いいえ**　・２つに分かれるから専門知識が薄い
２－22	**大学院進学という進路についてどのように思っていますか。** 1.大学院に進学して良かった　2.高専専攻科卒で就職すれば良かった 3.高専本科卒で就職すれば良かった　4.高専本科から他大学へ進学すれば良かった 

２－23

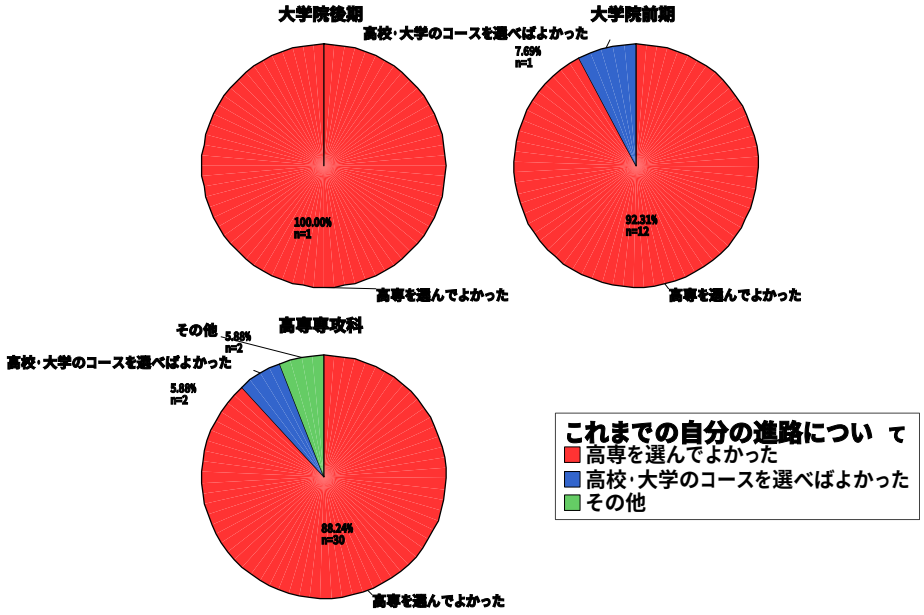
これまでの自分の進路についてどのように思っていますか。

1.高専を選んで良かった　2.高校・大学のコースを選べば良かった　4.その他

1) 専攻別

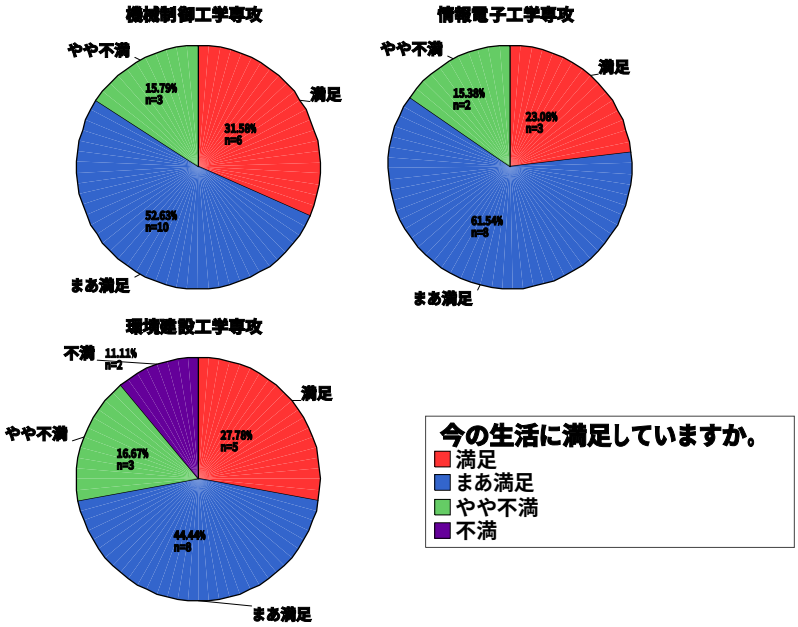


2) 最終学歴別

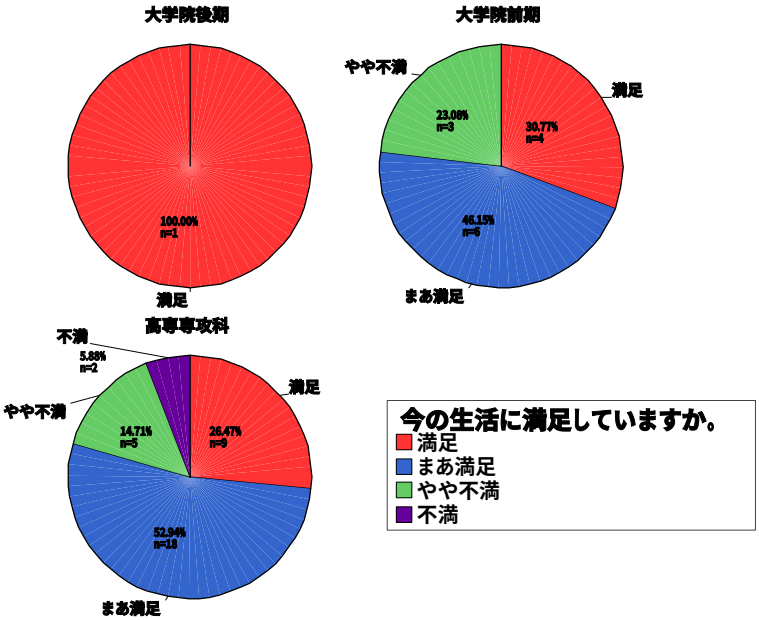


２－24　**今の生活に満足していますか。**　1.満足　2.まあ満足　3.やや不満　4.不満

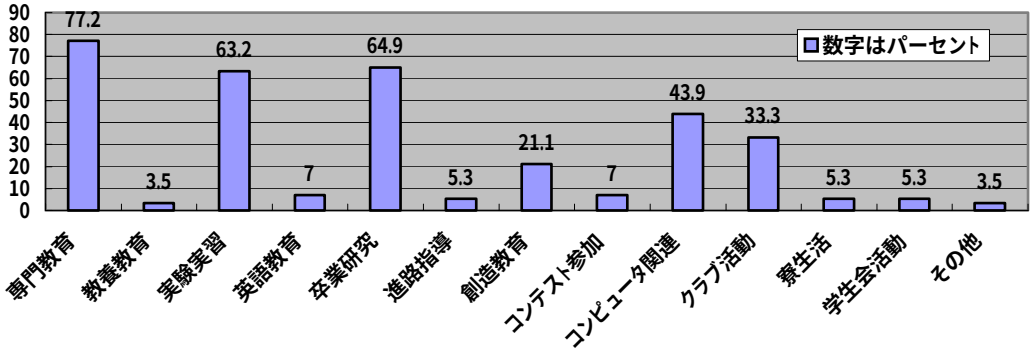
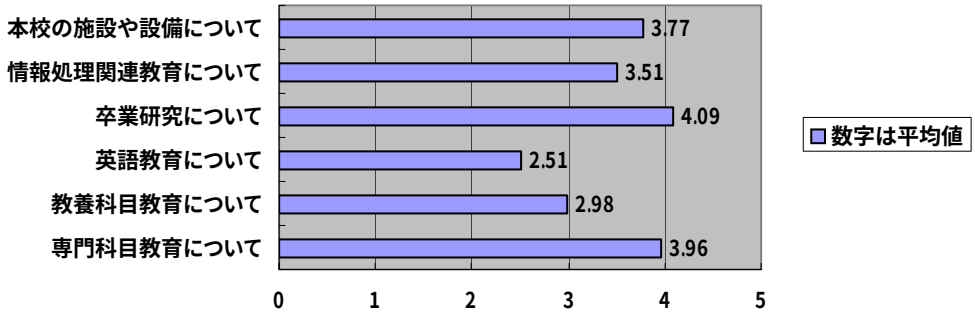
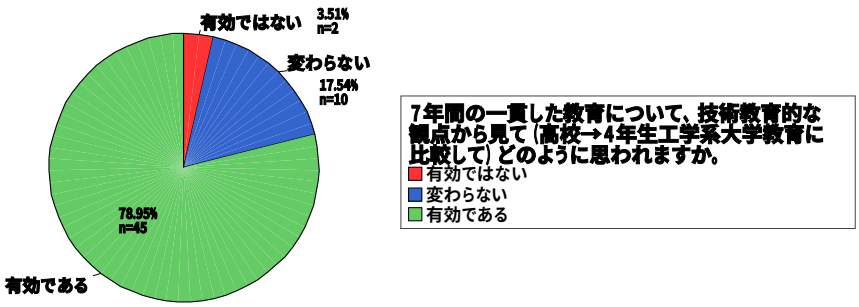
1) 専攻別



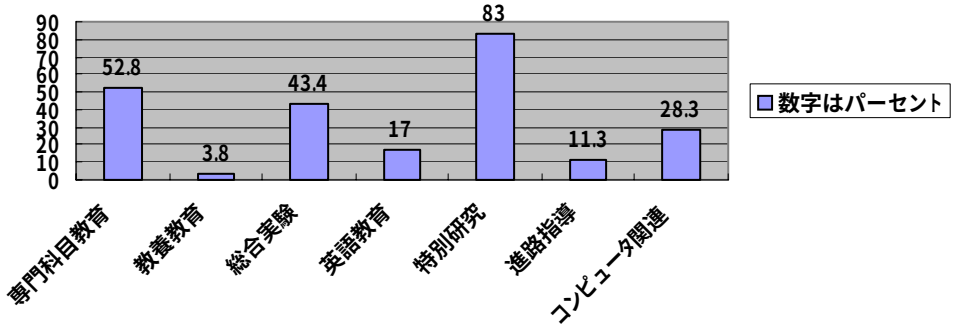
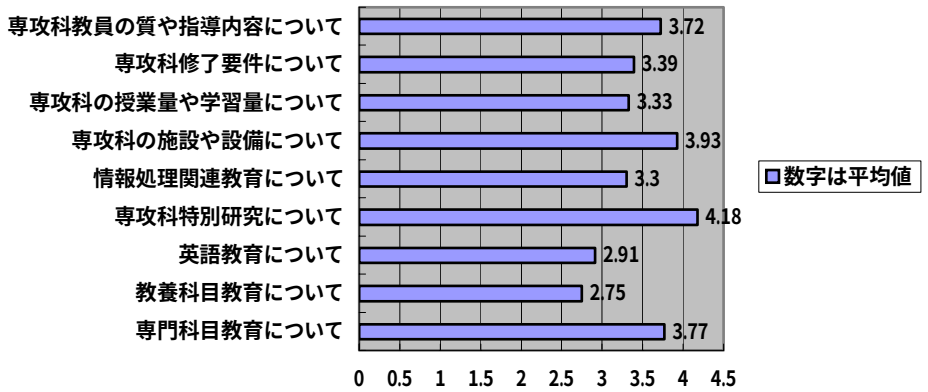
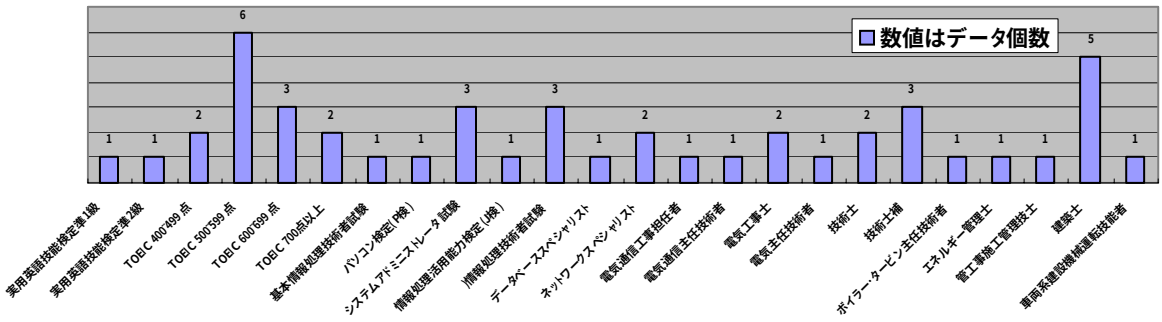
2) 最終学歴別



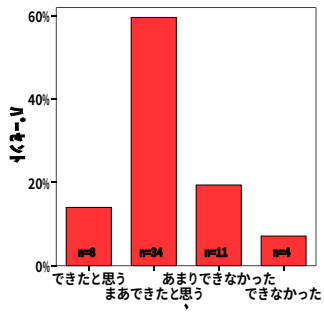
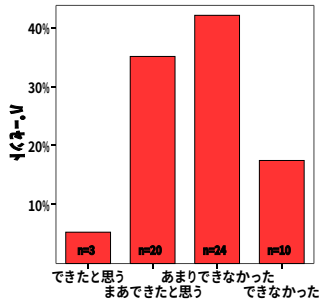
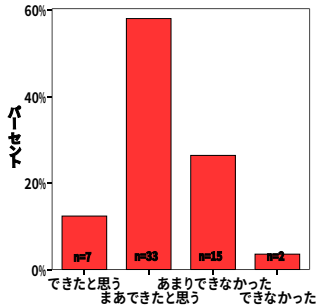
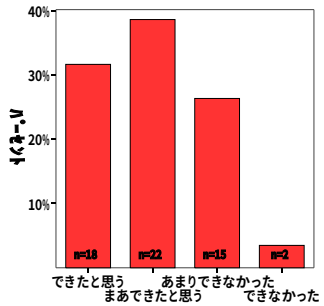
【３．高専７年間の教育に関する項目】　徳山高専本科・専攻科の教育についてお尋ねします。

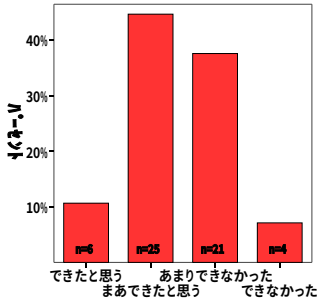
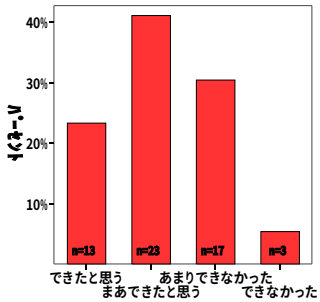
質問番号	質問と集計結果
３－１	**高専における教育でよかったと思われる点について当てはまるものを全て選んで下さい。**　1.専門教育　2.教養教育　3.実験実習　4.英語教育　5.卒業研究　6.進路指導　7.創造教育　8.コンテスト参加　9.コンピュータ関連教育 10.クラブ活動　11.寮生活　12.学生会活動　13.その他 
３－２	**専門科目教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
３－３	**教養科目教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
３－４	**英語教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
３－５	**卒業研究について**　不満 1－2－3－4－5 満足
３－６	**情報処理関連教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
３－７	**本校の施設や設備について**　不満 1－2－3－4－5 満足
	
３－８	**７年間の一貫した教育について、技術教育的な観点から見て（高校→４年生工学系大学教育に比較して）どのように思われますか。**　1．有効ではない　2.変わらない　3．有効である 

【４．高専専攻科に関する項目】　徳山高専専攻科の教育についてお尋ねします。

質問番号	質問と集計結果
４－１	**専攻科における教育でよかったと思われる点について当てはまるものを全て選んで下さい。** 1.専門科目教育　2.教養教育　3.総合実験　4.英語教育　5.特別研究　6.進路指導　7.コンピュータ関連教育　8.その他　　（その他の意見：自由な時間、学会発表、少人数教育） 
４－２	**専門科目教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－３	**教養科目教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－４	**英語教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－５	**専攻科特別研究について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－６	**情報処理関連教育について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－７	**専攻科の施設や設備について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－８	**専攻科の授業量や学習量について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－９	**専攻科修了要件について**　不満 1－2－3－4－5 満足
４－10	**専攻科教員の質や指導内容について**　不満 1－2－3－4－5 満足
	
４－１１	**専攻科在学中に取っておけばよかったと思う資格を、別紙（資格分類）より選択してください。** 

【５．専攻科教育目標について】

質問番号	質問内容	集計結果
＊現在の教育目標は**「世界に通用する実践力のある開発型技術者をめざす人材の育成」**ですが、この教育目標について、あなたの到達度について以下の各項目について回答して下さい。		
Ａ．「世界に通用する」技術者をめざすために		
５－１	***あなたは、徳山高専で*複合分野の基礎となる基本的素養を身に付けることができたと思いますか。** 1.できたと思う　2.まあできたと思う 3.あまりできなかった　4.できなかった	
５－２	**国際理解を深め、技術者としての倫理観とコミュニケーション能力を養うことができたと思いますか。** 1.できたと思う　2.まあできたと思う 3.あまりできなかった　4.できなかった	
Ｂ．「実践力のある」技術者をめざすために		
５－３	**情報技術をベースに、実体験を通して表現力を身につけることができたと思いますか。** 1.できたと思う　2.まあできたと思う 3.あまりできなかった　4.できなかった	
５－４	**自主性と自立性を養うことができたと思いますか。** 1.できたと思う　2.まあできたと思う 3.あまりできなかった　4.できなかった	

C．［開発型］技術者をめざすために		
５－５	**複合分野にわたる知識を有機的に結びつける設計能力を身に付けることができたと思いますか。** 1.できたと思う　2.まあできたと思う 3.あまりできなかった　4.できなかった	
５－６	**課題を把握し解決する力を身につけ、感性・創造性を磨き養うことができたと思いますか。** 1.できたと思う　2.まあできたと思う 3.あまりできなかった　4.できなかった	

○意見

５－７	**これまでの、そしてこれからの高専専攻科制度について、特に改善した方がいい点や要望など、専攻科修了生としてのご意見をお聞かせください。** ［意見］ ・専攻科修了の基準を厳しくして、本当に勉強した人のみ修了させると良いと思う。 ・形式だけの英語教育でなく、会話力の向上やTOEICを意識した授業を行うべき。全学生が最低限の情報を得られるために、パソコン（特にインターネット）を使えるようにするべき。 ・学外の（社会や企業の）生々しいできごとや、体験談を聞く機会があればと思います。 ・資格取得に関する情報等をより進められると宜しいかと思います。 ・一級建築士の受験手続きに行ったときに、専攻科が認知されておらず手続きや審査にとても時間がかかり、試験の１ヶ月前暗いまで受験可能か分からなかった事がある。 ・社会に出てからの「研究・開発」というのは、会社の利益に即つながることから、完成度が高く現実味があります。これは特別研究との大きな違いだと思います。他社との共同研究などに積極的に取り組むことが出来たら、よりおもしろく、身になる研究が出来るのでは？ ・基礎学力をしっかり身に付けるようにしましょう。 ・学位取得時の申請や試験が納得いかない。特に個人ごとに難易度の違う試験はどうかと思う。 ・少人数であることのメリットをより活用するために、学生と教官の対話が必要。教官側が一方的に制度の変更を告げるのではなく、学生が自ら納得して変更を受け入れ、また自ら行動するような運営を目指すべき。 ･国立高専も独立行政法人化が検討されるなど､高専を取り巻く社会状況は厳しさをましているため、それなりのレベルの教官を集める努力をした方が良いと思う。 ・専門知識だけでなく、文章や図など（仕様書、詳細設計書等）の表現能力が必須。プレゼン資料とは違う。 ・資格は強制的に取得したほうが良い ・人生の1/３を高専で過ごし，沢山の仲間，教官に囲まれ楽しい生活を送り，とてもよかったです．その中で培われた感性・知識は自分の人生の中で素晴らしい時間だったと思っています． ・大学の研究室との交流の機会を設け，競争意識を持たせたほうがよいと思う ・教育を受けるにあたってある程度目的があり実施されていますが、知識や教養など自分自身の目的をはっきりもって勉強をすれば身に付いたことを忘れにくいものです。私自身の反省でもありますが、後輩でのアドバイスとします。 ・外部（社会など）との接点の場をもっと増やした方がいいと思う。 ・英語教育をもっとしっかりした方がいいと思います。 ・もっと授業をやった方がいいと思う。 ・世間は専攻科はもちろん高専の存在すら知らない人が多い。メディアを通じて一般の人への宣伝をしてほしい。 ・もう少し授業内容を厳しくした方が良い ・大学や企業との繋がりをもつことで、技術的な補助を受けること ･仕事を行っていく上での基本となる文章表現能力､プレゼン能力､基本的な情報技術をもつ人間になっておけば、すぐ即戦力となれる。一般に新入社員は上記いずれも保有していない。 ・より実践的な実験等をした方がよい。たとえば、ネットワークの構築、設計、あるいは、ソフトウェアの設定など。抽象的で予定通りの結果を得るための実験ばかりではだめだと思う。 ・英語教育にもっと力を入れるべき ･高専生は、あまり同時代の高校生･大学生と交流がない気がします。高専同士での交流も大切ですが、他の世界を知るためにも、高校生･大学生との交流の機会が増えると良いと思います。 ・より実用的な実験等をもっと増やすと良いと思う。 ・英語力が大学に比べて極めて劣っている。今後企業へ就職する場合は英語力が必須です。英語のカリキュラムを強化した方が良いです。 ・　教養分野が通信教育（放送大学）というのはあまり身につかないと思う。

	・あまり特殊な形態の授業をするよりは基本的なことを判りやすくする工夫をしたほうが良いと思います。 ・専門知識については大学院生とも遜色ないと思います。語学力では個人差は大きいですが、大学生にも劣ります。何でも出来るのが一番ですが、専攻科の特色を明確にするといいと思います。 ・語学力のより一層の向上 ・私が卒業して３年経っておりますので、カリキュラムは大幅に変更されていると思いますし、知っている範囲ではうらやましい程にはなっていると思いますが、当時からの意見からとしましては、もう少し実践的な英語を勉強できたらなと思いました。熱望した英会話も期間が短かったですし。 ・大学より技術に触れ理解することができる点は非常にﾌﾟﾗｽ。理論と実験は続けて欲しい。大学生に比較し問題解決力が低いと思う。学校が 5-6 のｾﾝｽを磨ける場になるといいと思う。英語は学生のうちに使える状態になるのが理想。英語を使う環境があるといいと思う。 ・就職活動で不利だった（知名度，他大学との比較） ・インターンシップによる単位取得を取り入れて，実際働くことができればよいと思う。 ・少人数であったため内容は濃かったが，同年代の他大学生との交流がもっとあったらよい。 ・技術的な問題はないと感じます。むしろ語学力の向上が必要です。英会話の機会を増やして欲しい。企業へのインターンシップ制度。 ・大学受験が無い分,三年生時に怠けてしまう傾向がある。その時期を乗り切るとまた専門知識に興味が沸くので,三年時のカリキュラム強化を願います。 ・何をするにも時間に追われていて全てにおいて「余裕」のような物が無かった。 ・英会話の充実 ・建築分野の指導員のレベルアップ

５－８	**高専に望むことを以下の項目ごとに書いて下さい。** **a．後輩へのアドバイス：** ・もっと勉強して下さい。 ・人まかせでなく、自分で問題に取り組むことを意識して下さい。 ・興味あることを主体的にまた総合的に勉強してほしい。 ・どんなことでもいいので学生生活を楽しんで充実したものにして下さい。 ・在学中に資格を取得した方が良いと思う。 ・取れる資格は学生のうちに。（平日勉強できるのがうらやましいです） ・基礎を大切に。 ・自主性を持つこと。人に意見を伝えれる人間になること。 ・大学（大学院）の選択は慎重に行うこと ・インターンシップや、会社の夏季研修などは積極的に参加すべき ・自分に合った仕事でないとやる気が出ないので就職は十分考えたほうがいい ・高校→大学というより，高専で７年間同じ仲間で励ましあって行く方が良いと思う. ・進学はしたほうが良い ・コミュニケーション能力を鍛えて下さい。 ・夢と目標をもって。 ・早くやりたい事は何かを見極める。 ・実習は大切。 ・語学力の必要性について ・情報技術に興味を持てない場合は、この業界はやめた方が良い ・できるだけ早くにどのような職種に就きたいか決めること ・高専は好きなことを好きなだけできます。楽しみましょう ・大変だと思うが、将来のビジョンをしっかり持つべきだと思う。 ・英語力をつけるよう心掛けよう！！ ・色々な資格試験に挑戦して自信を持つこと。文武両道が一番。 ・就職する業種によると思いますが、学生時代の勉強、又は勉強・部活動をするという行為や努力は就職したら気が付きますが結構バカにできないものです。またその時にしかできないことも出来る範囲でトライしておくべきだと思います。(遊びも含めて）　当時の仲間も貴重な存在です。 ・開発は常に技術革新・精度向上・原価低減・総合的判断が必要。ぜひとも各科目の有効性を理解して勉強をして欲しい。 ・資格は在学中に ・測量は常に使うのでよく学ぶこと。実際の仕事は思ったより難しくないので安心してよい。現場に出る人は体力をつけておくこと。 ・英語は勉強して絶対に損はしない。 ・もっと遊んでいろいろな人とコミュニケートしてください。 ・物事を調べて分かるのはあたりまえ、目で見て印象付けておくほうが大切。 ・語学力の向上 ・語学力は是非つけておくべき ・よく学びよく遊ぼう。 **b．教育システム・目標：** ・企業の人の講義を増やしてほしい。 ・世界に通用する人材になるためには英語力が不可欠。英語の強化を。 ・複合分野にわたる知識を有機的に結びつけることのできる開発的技術者の育成 ・専攻科では建築系（計画）の授業が少なかったと思う。 ・４年制大学に比べれば充実していると思います。あとは学生本人がどう生かすか...

	・基本的にはいいと思う。内容よりも教え方に重点をおくべきでは？ ・英語教育の充実 ・社会に通ずる技術者を目指し，一層の努力を ・満足していたので特になし ・英語教育に力を入れて下さい。 ・資格取得を単位に入れる。 ・大学以上の研究者育成 ・高い目標意識を！！ ・卒業研究のレベル向上。前年の研究をうつすだけでは意味がない ・英語力全国高専Ｎｏ１ ・不必要な行事の廃止（「会」が最後につくもの） ・専門知識のｴｷｽﾊﾟｰﾄ等、高専の特色を活かす事。 ・専門技術力は◎。あとはそれを使いこなせる人間に！ ・現状でいいと思う ・対人関係に優れるような教育システムの確立 ・他学科のしていることも見てみたい。 ・語学力の向上するシステム（海外留学制度等） ・大学受験が無い分,怠けてしまう恐れあり ・少人数教育による即戦力エンジニアの養成 **c．カリキュラム：** ・英会話力を ・１６時以降の授業は集中できない。それよりもクラブ活動をした方がよい。 ・低学年の時から学生に興味をもたせるカリキュラム（例えば学外研修・企業実習等）を取り入れ、基礎科目を学習する際の動機付けを工夫されたらと思います。 ・複合学科のよりバランスのとれたカリキュラムだと良いと思います。 ・本科５年の時に測量実習があれば就職してすぐ役立つと思う。 ・無理なくゆとりをもって。 ・専門科目で出てくる数学は、先に履修できるようにすること ・英会話の時間等を増やす ・満足していたので特になし ・創造教育に力を入れて下さい。 ・英語については、特に主点をおいてほしい。 ・最新技術の取り入れられた授業内容 ・より実社会で役立つカリキュラムを増やす ・英語力を維持・向上できるよう変更が必要 ・普通に ・一般教養が劣るが、問題ないと思います。 ・浅く広くも大切だが、専門的に１つのことをやるのもいいと思う。 ・ゆるやかに。 ・遊ぶための余裕でなく、ぼーっと考える暇が欲しい。 ・もっと専門知識を増やしても良いのでは ・もっと自由度を ・選択科目の増加 **d．体制、環境：** ・教官の部屋でなく専攻科生の部屋がほしい ・十分に整っているのでは。

	・１～３年生にとっては楽な校風ですが、４年生以上にとっては高校生並の校風なのが疑問 ・三学科が一丸となって。 ・最低限の専門知識をしっかりと使えるようにする。人間性を養える教育。 ・学科の教官が一致団結して目標に進むこと ・新しい技術を実につける。それをすぐに授業に反映するような体制があるとよい。仕事をしていて、知っているとずいぶん違う。 ・とてもよいと思う ・満足していたので特になし ・自動車通学を許可して下さい。 ・学生のやる気を出させる。 ・高専の中では研究する設備は劣っているとは思わない。 ・１人１台のコンピュータの導入 ・十分だと思う ・研究･実験設備の充実 ・特に研究関係時には、報告：連絡：相談を徹底するようにしては？ ・シンプルに ・問題ないと思います。 ・ベンダー系の分野も多少取り入れる。 ・研究室に人を増やさずに教育するのはいいと思う。 ・尚ゆるやかに。 ・環境は申し分ない ・本科の教養科目を強化したほうが良いのでは？ 就職してから専攻科に入る体制を作って欲しい。 **e．教官に望むこと：** ・実際に企業が行っている計算方法や実験を実践的に指導してほしい ・専門知識も大事だが、それよりも人間としての倫理観を教えてあげて下さい。 ・初めて専門科目を習うときイメージがつかみやすいようにして欲しかった。 ・学生の声を聞いてもらえるとよいと思います。 ・情熱を持って。 ・学生に現実を見せること。大学生と高専生の実力は等価ではない。 ・シラバス通りにきちんと授業を進めること（非常勤講師を含む） ・素晴らしい教官にめぐり逢えてとても充実した学生生活でした．これからも頑張ってください ・満足していたので特になし ・学生とコミュニケーションをとって下さい。 ・自分は教官に救われた感があるので、今のままで学生に接して欲しい。 ・指導力の向上 ・高専時（本科）では、自主性を重視しすぎるのは危険。基礎知識はちゃんとした教育で行うべき ・研究に対してもう少し指導を。できるだけレビューすべき ・もっと数が増えると良いです ・普通に ・学生の自主性を養ってください。 ・専門知識に関しては確かにすごいと思いますが、学校関係以外の人たちともっとふれあうべきだと思います。厳しいとは思いますが、当時からの感想では人間的魅力を感じる先生、影響力のある先生は少なかったように思います。 ・難しいと思うが、５年先のことを見据えて教育してほしい。 ・いつも何でもしゃべれてよかった。

	・学生の自主性でテーマ（研究室配属）の構築を希望します。 ・もっと厳しくご指導を ・学生の自主性を尊重して欲しい（特に専攻科） 馬渡先生のように社会で実際に使われているシステムを用いて授業を実施。基本だけでなく、それを応用した事象を踏まえての授業の実施。 **f．その他（就職等）：** ・自発的に就職活動をさせることも大事。 ・専攻科の知名度を上げてほしい（未だに高専本科卒と言われることがある） ・しっかりと相談にのってあげて下さい。 ・現状でいいと思います。 ・教官は自分の専門分野については、日本（世界）のどこでは何の研究をやっているといったことは知っておいて欲しい ・やる気が必要ですよね．別に勉強してなくても頭いい人はいいので．頭があまりよくないので頑張らないといけないです． ・夢実現のため，自分で活動を展開する ・満足していたので特になし ・高専専攻科が大学卒と同等に扱われるよう企業にアピールして欲しい ・この業界が好きでなければやめた方がよい ・高専は就職には恵まれているが、それに頼りきらないように ・選択肢は多く ・これからは人と同じでは駄目だと思います。何か特技を持つ事。 ・進路指導のときは、その職種のことを第１に考えてほしい。 ・本校の中身を社会へアピールして欲しい。 ・高就職率を維持してほしい ・専攻科の知名度を（民間企業に対して）上げて欲しい。

５－９	**夢や悩みについて書いて下さい。** ［夢や悩み］ ・残業とか多いけど，まあ割と楽しいです．サービスエンジニアは客と接する仕事で，高専卒はあまりいないかな？夢はこの仕事が好きなのでスペシャリストになりたいです. ・前々からの夢で，今年８月よりフランスの大学に留学中です. ・人から必要とされる研究者になりたい ・悩みは睡眠不足です。 ・夢がないこと。 ・技術士取得。 ・博士号取得のためにがんばっております。 ・英語に強くなり、国をまたぐシステムの構築は興味がある。また書籍に載るような規模の大きな仕事をしたい ・『弁理士』に興味を持っています。資格取得に向けて勉強中です。将来は、自分の事務所を持ちたいです ・報告・連絡・相談が組織では必要ですが、そのような癖がないのでかなり苦労しています。夢はプラント建設（設計関係をしたい）。 ・夢は、構造設計者、悩みはバカタレ学位授与試験を受験しないと学士の称号が取れないこと ・英語力の不足が大きな障害となっています。勉強がんばります。 ・悩みは、学生時代にまじめに勉強していなかったため、基礎学力が身についていないことです。夢は、人間として技術者として社会に貢献できるようになることです。 ・やりたいこととやっていることがけっして一致することは難しいのでその点をどう考え行動してゆくかが悩み。 ・資格を取得した方がいいと思っているのですが難しいです。 ・研究所勤務とはいえ、若い間は体力勝負です。特に民間企業の土木分野では。男性なら簡単に出来る作業でも、女性の力には限界があるのが悩みですが、何とか後数年がんばって、知恵でカバーできるような研究員になるのが夢です。 ・陸上部監督。 ・自分で考えて動ける技術者になって開発研究のプロジェクトリーダーになること、世の中が変わる開発をロボット産業において実現したい。悩みはなし。 ・教育・研究を通して、社会に貢献したい ・在宅勤務。・仕事ではプラントのシステム制御等を担当していますが、高専で得た知識はﾌﾟﾛｾｽや設計にも活かせる事が多く、総合的な観点から最適な運転制御を実現できればなと思います。最終的には無人化プラントを実現する事です。後、趣味で走っていますが、生涯現役でがんばる事です。 ・雇われの身ではない仕事の仕方の実現が夢。 ・あの時，勉強していれば・・・。 ・公共事業が減り給料が減りボーナスが減りリストラが進められている事。 ・１年先も分からぬ不況の時代の中で、生き残っていけるか不安です。 ・技術者と言うとかっこいいが，現在、現場監督兼一作業者の立場。会社に尽くすのみで自身のレベルアップがあるだろうか？技術士の資格にもとりくみたい。 ・仕事を早く覚えたい。知識不足が悩みです。 ・夢は専攻科卒業生が活躍される声が耳に入ること。